

1 沖縄総合通信事務所長表彰

(1) 「電波の日」

団体：1団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県那覇警察署	電波の公共性を深く認識され、那覇市松山地区において日本国内では使用できない無線機など不法無線局取締りに積極的に協力され、安心・安全な電波利用環境の保護に多大な貢献をされた。

個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
藤井 智史 (国立大学法人 琉球大学工学部 電気電子工学科教授)	沖縄総合通信事務所が開催した「小型船舶救急連絡システムのネットワーク等の調査検討会」及び「27MHz帯のSSB方式による小型船舶救急連絡システムの調査検討会」の座長として豊富な経験と卓越した見識をもって調査研究に尽力し新たな電波利用システムの普及促進に多大な貢献をされた。

(2) 情報通信月間

個人：3名

(敬称略)

氏名	功績の概要
喜屋武 盛基 (アクシオヘリックス 株式会社 認証事業部研究員)	総務省が実施する「戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)」地域ICT振興型研究開発評価委員長を2年間つとめ、提案された研究開発課題を専門的な見地から評価を行うとともに、評価委員会のとりまとめ等、沖縄管内における情報通信の研究開発を通じて情報通信技術の発展・普及に多大な貢献をされた。
城間 敏光 (財団法人沖縄県産業 振興公社事務局長)	総務省が実施する「戦略的情報通信研究開発推進制度(SCOPE)」地域ICT振興型研究開発評価委員を2年間つとめ、提案された研究開発課題を専門的な見地から評価を行い、沖縄管内における情報通信の研究開発を通じて情報通信技術の発展・普及に多大な貢献をされた。
桑江 良昌 (前 財団法人日本デ ータ通信協会沖縄支部 長)	多年にわたり財団法人日本データ通信協会沖縄支部長として勤務され、電気通信主任技術者及び工事担任者試験実務に精励されるとともに、沖縄管内の高等学校に対して生徒の工事担任者資格取得の普及と試験科目免除の認定学校の普及に尽力されるなど、情報通信の普及、発展に多大な貢献をされた。

2 沖縄電波協力会会長表彰

個人：2名

(敬称略)

氏名	功績の概要
<p><small>たかみね しげまさ</small> 高嶺 繁昌 (前 社団法人沖縄移動無線センター専務理事)</p>	<p>多年にわたり、社団法人沖縄移動無線センターの専務理事を務められ、沖縄の過密状態にある集中基地局の対策及びタクシー無線のデジタル化への対応など、県内の陸上移動無線業務の効率的な電波利用の普及・発展に多大の貢献をされた。</p>
<p><small>なかそね ただよし</small> 仲宗根 忠良 (前 財団法人日本無線協会沖縄支部長)</p>	<p>多年にわたり、財団法人日本無線協会沖縄支部及び財団法人電気通信振興会沖縄支部において支部長として運営と事業の推進に努め無線従事者の国家試験及び養成課程並びに講習会の実施に尽力されるなど無線従事者の育成に多大の貢献をされた。</p>